

## 学校法人北海道科学大学 寄付金趣意書

学校法人北海道科学大学のルーツは、今から90年前の大正13年に開設された自動車運転技能教授所に遡ることができます。以来順次、北海道自動車学校の開設、我が国初の自動車工学に関する高等教育機関として北海道自動車短期大学、北海道工業高等学校（現：北海道尚志学園高等学校）、道内初の私立工科系単科大学として北海道工業大学並びに薬学教育を担う北海道薬科大学を開学し、昭和50年には法人名称を学校法人北海道尚志学園に改めました。

平成26年からは北海道工業大学に、より一層の教育と研究領域の拡充を図るため新たに3学科を開設して3学部12学科の体制に改組改編し、大学名称を「北海道科学大学」に改めました。さらに北海道自動車短期大学は大幅なカリキュラム改訂を行い、平成26年から大学名称を「北海道科学大学短期大学部」に改めました。また、北海道薬科大学と北海道科学大学短期大学部は「キャンパス再整備計画」に基づき、平成27年に前田キャンパスに移転することとしました。法人名についても平成26年から「学校法人北海道科学大学」に改めました。

平成26年2月に北海道科学大学保健医療学部棟を始めとして、平成26年5月に北海道薬科大学共用講義棟、10月には北海道薬科大学研究棟が竣工し、延べ床面積36,000㎡を越える施設が完成する予定で、平成25年8月の法人本部の仮移転に引き続き、順次、前田キャンパスにて教育を開始する計画です。法人が設置する高校・短期大学部・大学・大学院がキャンパスの集約を機に学びのネットワークでさらに緊密に結ばれ、高校や短期大学部から系列大学への進学を促進することにより、工学・医療・薬学系の一貫教育の体制の強化を図っていきます。

本法人のこれまでの発展は、常日頃から熱い母校愛をもって本法人を支えていただいております多くの卒業生の方々をはじめ、保護者、地域社会の皆様のご協力とご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。本法人は来る平成36年に法人創立100周年を迎えるにあたって、ブランドビジョンである「基盤能力と専門性を併せ持つ人材を育成し、地域と共に発展・成長する北海道 No.1 の実学系総合大学を実現します。」という大きな目標を掲げて、豊かな人間性、探究心と創造力にあふれる人材を育成することを目指し、全設置校共通のローガンを「+Professional」（プラスプロフェッショナル）としました。

しかしながら、少子化による就学人口の減少等、私立学校が直面する経営環境は一段と厳しさを増しております。このために、入学定員の確保に加えて、さらなる教育環境及び教育内容の充実による魅力づくりが極めて重要な課題となります。現在も、教職員一丸となって教育改革・経営改革を重ねておりますが、学生・生徒への「安全で充実した教育環境」と「質の高い教育内容」を永続的に提供するためには、本法人のより安定した財政基盤の確保が求められます。

つきましては、寄付金の趣旨にご賛同賜り、卒業生、保護者、地域社会の皆様からの温かいご支援、ご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

今後の「学校法人北海道科学大学」にご期待いただきますとともに、従前にも増して皆様の格別のご理解とご支援をお願いいたします。

平成26年6月

学校法人 北海道科学大学  
理事長 西 安 信